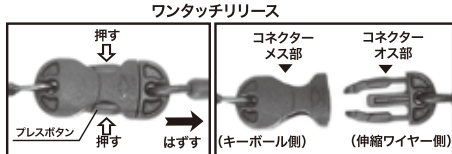


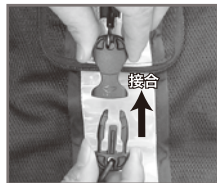
5-1 ヒットエアと伸縮ワイヤーの接続

ワンタッチリリースについて

ヒットエアには、バイクへの乗降時に簡単に取付け、取外しできるワンタッチリリースが必要となります。

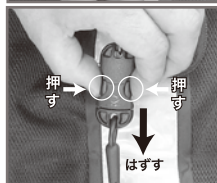


ワンタッチリリースとは、バイクの所定の位置に取付けた伸縮ワイヤーと、ヒットエアの起動装置キーボックスにセットされたキーボールと接合するパーツです。



乗車時

走行するために接続するには、バイクに股がってから、ワンタッチリリース(コネクタ)のメス部の両端を持ちながらオス部を挿入させ、「カチッ」という挿入音を確認して下さい。



降車時

バイクから降りる際には、ワンタッチリリース(コネクタ)のプレスボタン(両側)を押して外してからバイクをお降り下さい。

- 注意 ⚠️ 1. 乗降時・走行時にワンタッチリリース(コネクタ)などがバイクのタンク各部位に接触し、傷つく場合があります。
※上記の状況が予想される場合、タンク保護シール等による保護をお勧めします。
- 注意 ⚠️ 2. 接合する際は、挿入音もなく不完全に挿入している場合は、外れる事があります。
- 注意 ⚠️ 3. オス部とメス部の挿入がうまく出来ない場合や違和感がある場合は、新しいものにお取り替え下さい。無理に行くと、外せなくなる事や自然に外れる場合があります。
- 注意 ⚠️ 4. 降車時に、接続を解除したオス部・伸縮ワイヤーが、エンジン部分やマフラーなどの高温部分に触れると変形や破損の恐れがあります。
- 警告 ⚠️ 5. 接続して走行する前に、キーボックスの赤ガードが上(フリーの状態(P12)写真2参照)になっている事を確認して下さい。ロックの状態では作動しない事や誤作動・破損する場合があります。

4-3 キーボックス

○キーボックス

この装置(写真1)は、通常約30kg~35kg程度で伸縮ワイヤーを引っ張る力により、キーボールが抜けて、キーボックス内に組み込まれている圧縮バネと針が運動し、カートリッジポンベの底部(封板)に穴を開けて炭酸ガスを送り、作動させます。着用時、前方どの方向から引っ張られてもキーボールが抜ける仕組みとなっています。

警告 ⚠️ キーボックスを分解したり、部品をはずさないで下さい

○赤ガード(スライドカバー)

赤ガード(スライドカバー)は、使用時は必ず上(フリー)の位置にして下さい(写真2)。赤ガードは、キーボックス再生の際にキーボールが正しくセットされたかを確認するためのパーツです(写真3)。キーボールが正しくセットされていないと赤ガードは下にスライドしません。

- 警告 ⚠️ 1. 赤ガードが下にスライドされたロックの状態(写真3)では、アクシデントの際に作動しない恐れがあります。また、キーボールがキーボックスから抜けない場合、バイクと繋がったままになり大きな事故につながる危険性があります。使用時は必ず赤ガードを上(フリー)の位置にある事を確認して下さい(写真2)。

- 注意 ⚠️ 2. 赤ガードがロックの状態(写真3)でも、大きな力で引っ張られた場合、キーボックスが壊れ作動する事があります。また、直ぐに作動しなくても、赤ガードを戻した時などに、急に作動する場合があります。

